

レイ・クリングスミス

米国出身

弁護士であるレイ・クリングスミス会長エレクトは、トルーマン州立大学(元ノースイースト・ミズーリ州立大学)で総合弁護士、経営学の教授、管理学部長を20年以上務めてきました。

1982年の創立以来、シャリトン・バレー障害者協会(Chariton Valley Association for Handicapped Citizens)の会長を務めるクリングスミス氏は、1988年に、ミズーリ州発育障害者のための計画審議会(Missouri Planning Council for Developmental Disabilities)から保護者・介護者賞(Parent/Caretaker Award)を受賞しています。1961年にロータリー財団の国際親善奨学生として南アフリカに留学しました。

またこれまでに、RI 理事、RI 理事会執行委員長、財団管理委員ならびに副管理委員長、未来の夢計画委員会委員、規定審議会議長、2008 ロサンゼルス国際大会委員長などを歴任してきました。大口寄付者であるクリングスミス氏は、財団の特別功労賞の受賞者です。

現在、ジュディー夫人とカークスビルに在住しています。(配偶者:ジュディー夫人)